

平成29年度かおりの丘ホームヘルプサービス 事業計画書（案）

<事業内容>

かおりの丘ホームヘルプサービスは疾病等により日常生活に支障がある65歳以上の方や障害者を対象に介護を要する状態の方に対して自宅にホームヘルパーを派遣し、入浴、排泄、食事、通院介助等の身体介護・調理、洗濯、掃除等の生活援助や、その他、日常生活上必要な助言・相談業務を実施し、利用者の日常生活動作能力の向上や精神的な援助者として利用者と共にいる自立支援のサービスを提供。

総合事業対象者に対してはサービス時間短縮の中で、利用者様の自立にむけてどのような支援が必要であるかを検討し、利用して下さる皆様がいつまでもその人らしい生活が継続できるよう援助します。

<事業方針>

かおりの丘ホームヘルプサービスは、本人が住み慣れた自宅での生活が継続できるよう援助させていただきます。

また、加齢により予想される身体的・社会的そして精神・心理的な変化を見過ごすことなく注意をはらい他職種との連携を行い利用者・利用者家族に対して受容と共感を持って接し、安心して在宅生活が送れるよう援助していきます。

<事業目標>

- ・ 訪問介護サービス業務の理解・専門性の向上。
- ・ 利用者様・家族様の個別性や身体状況・社会的地位・精神状況を把握し、プランを作成、評価することで日常生活上変化する要求に対応していく。
- ・ 重度者割合の増加等も踏まえ、勉強会や研修会等で知識向上し、マニュアル・業務内容についても定期的に見直ししていき業務の質・向上を図っていく。
- ・ 居宅介護支援事業者・他の事業所との連携。利用者様の個人情報の保護。

訪問介護サービス業務だけでなく、利用者の状況を常に把握し、他の事業所との情報を共有し、利用者や家族の損失とならないように配慮する。

- ・ 平成28年度（3月訪問予定も含む）介護保険3169件・自立支援490件 合計3659件
前年度に比べると件数が増えている。

平成29年度は介護保険外での実費サービスなども検討していき、現在の利用者の継続と新規利用者の獲得、1ヶ月平均360件以上を目指します。

- ・ 要支援者の方に関しては、淡路市・洲本市・南あわじ市による介護予防・日常生活支援総合事業に移行されます。利用者様にご理解を頂きながら、より多くの方に引き続きサービス利用して頂けるよう取り組んで参ります。